

平成19年7月25日
自由民主党政務調査会
会長 中川 昭一

自民党は、暮らしの安全・安心を守ります。

1. 新潟中越沖地震による災害の復旧と、

原子力発電所の安全、安定した電力を確保します。

この度の新潟中越沖地震によってお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。また、困難な生活を余儀なくされておられる皆様には、お見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧に向け、政府をあげて全力を尽くすことをお約束いたします。

柏崎刈羽原子力発電所の問題については、大変なご心配をおかけしていますが、放射能漏れによる人体等への影響は心配ありません。政府は、原因の徹底究明と今後の万全な対策について、事業者を督励しつつ全力をあげて取り組んでいるところです。

また、同発電所の7基の運転停止によって、711万kWの供給が不足し、今夏の東京電力の供給力が減少していますが、火力発電による臨時的な供給や他電力からの融通等の対応により、必要な電力を確保しますので、電力不足の心配はありません。

㊦ 東京電力の電力需要・供給の見込み

(単位：万kW)

	7月	8月	9月
需要見込みの電力	6,110	6,110	5,640
対応後の供給電力	6,254	6,214	6,013

(資源エネルギー庁の資料をもとに作成)

2. 食品の安全・安心を確保します。

今回のミートホープ事件は、幸い消費者や小売段階の食品の安全に直接関係するものではありませんでしたが、企業倫理が問われ、食への信頼感を揺るがすこととなった言語道断の事件です。わが党は、今後、こうした事件が二度と繰り返されないよう、今回の事件で課題が明らかになった業者間取引における食品表示のあり方など、その適正化について断固とした措置をとってまいります。